

第3学年 総合的な学習の時間の指導案

令和3年1月27日（水）5校時

1. 単元名 伝えたい！江津の〇〇

2. 単元の目標

市の特産品を調べたり，PR したりする活動を通して，地域の自然の様子やそれらを活用しながら働く人々の努力や工夫を理解し，自分が調べた特産品について情報を比較・分類しながら「伝えたい情報」について考えるとともに，自らの生活や行動にいかすことができるようにする。

3. 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
評価規準	<p>① 地域の自然の様子やそれらを活用しながら働く人々の努力や工夫を理解する。</p> <p>② メモを取りながら話を聞いてフィールドワークを実施したり，調べたことを表やグラフに書き表したりしている。</p> <p>③ 地域の自然の様子やそれを守る人々の努力や工夫についての理解は，探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。</p>	<p>① 活動を通して，そこで働く人々の思いや願いをもとに課題をつくり，解決の見通しをもっている。</p> <p>② 市の特産品についての情報を，複数の手段で収集し，分類して蓄積している。</p> <p>③ 課題の解決のために，複数の情報を比較したり関係付けたりしながら考えている。</p> <p>④ 市の特産品について，調査活動を効果的な手段でまとめている。</p>	<p>① 課題解決に向けて，目的意識をもって，自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。</p> <p>② 市の特産品についての探究的な活動を通して，自分と友達の考えをいかしながら協働して課題解決に取り組もうとしている。</p> <p>③ 自分と地域とのつながりに気付き，自分にできることを見つけようとする。</p>

4. 指導と評価の計画（70時間）

小単元	学習活動	◎学校図書館活用 ●学び方	知	思	態
農家の方と触れ合おう (15)	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の方と交流し，収穫体験をしたり，質問をしたりする。 ・分かったことや感じたことを情報カードにまとめる。 ・野菜やその育て方について調べ，情報カードにまとめる。 ・活動を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎1 課題設定 ●2 情報収集（1） フィールドワーク ●2 情報収集（2） ライブラリーワーク ◎野菜に関する本，百科事典 ●2 情報収集（4） 情報カードに記録 ●5 振り返り 	①	① ②	①
おいしい野菜を見つけよう (15)	<ul style="list-style-type: none"> ・市で作られた野菜などを探すために，道の駅サンピコ江津へ見学に行く。 ・分かったことを情報カードにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●1 課題の設定 ●2 情報収集（1） フィールドワーク ●2 情報収集（4） 情報カードに記録 	① ②	②	①
市の特産品について詳しくなろう (20)	<ul style="list-style-type: none"> ・市の特産品について調べ，情報カードにまとめる。 ・集めた情報の中からプレゼンテーションに使う情報を選び，まとめる。 ・校長先生にプレゼンテーションをする。 ・活動を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●1 課題の設定 読み聞かせ ●2 情報収集（2） ライブラリーワーク ◎パンフレット，インターネット ●2 情報収集（4） 情報カードに記録 ●3（1） なぜなにシート ●4 発信・提案（2） ポスター ●5 振り返り 	①	② ③	②

市の特産品をPRしよう (20)	・市の特産品について調べ、情報カードにまとめる。 ・調べたことの中からPRに使う情報を選ぶ。(本時7/20) ・PRソングを作り、伝える。 ・活動を振り返る。	●1 課題の設定 ●2 情報収集(2) ライブラリーワーク ◎パンフレット, インターネット, 取材ビデオ ●2 情報収集(4) 情報カードに記録 ●3 (1) 比較・分類 ●4 (2) 発信・提案 ●5 振り返り	③	③ ④	② ③
---------------------	--	---	---	------------	------------

5. 本単元で身に付けたい学び方

- 1 課題設定 経験したことや想像したことから書くことを選ぶ
- 2 情報収集(1) 必要なことを記録したり、質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え、自分の考えをもつ。
- 2 情報収集(4) 情報カードに記入する
- 3 整理・分析(1) 情報を比較・分類して伝えたいことを明確にする。

6. 基盤

(1) 単元について

特産品とは、ある特定の国や地域で生産されたり、収穫されたりする物品のことであり、その土地の気候風土を生かしたものと言える。

江津市は、中国地方最大の大河、江の川が日本海へそそぐ河口に位置している。島根県内8市の中で最小の面積で、総面積のうち約8割を森林が占めている。

江津市は、良質な粘土層に恵まれていることから、それを生かして石州瓦や焼き物の産地として有名である。また、江の川流域では、川が氾濫し、家屋や田畑が流されるのを防ぐために昔から桑の木が植樹されてきた。そこから養蚕業へ発展したが、絹糸の需要の低下とともに衰退してきたため、十数年前からは桑茶を生産するようになった。その他、養豚業や養蜂業など、地域の特産として根付いてきているものがある。

このような特産品について調べることにより、地域の自然の様子や、それらを活用しながら働く人々の努力や工夫を理解したり、自分と地域とのつながりについて考えたりすることができる。と考える。

(2) 児童について

※省略

(3) 指導にあたって

研究の視点『自らの課題を自覚し、探究のサイクルにおける方法を学びながら見通しをもってやり抜くことで、学びから自分の成長を自覚できるような学習の流れを工夫する』から単元における手立てを次のように設定した。

〈手立て1〉 児童の興味関心や解決意欲を喚起する題材との出合わせ方の工夫

本単元では、市の特産品について調べたことをたくさんの人に伝えるためにPRソングを作り、道の駅サンピコ江津でPRする活動を設定した。たくさんの人に江津の特産品の良さを知ってほしいという児童の願いを生かしながら、活動を展開できると考えている。また、PRソングでは、伝えることのできる情報が限られる。より伝えたい情報を選択することで、特産品の特徴やよさ、人々の努力や工夫について、これまでの活動を振り返りながら考えることができると考えた。

〈手立て2〉 言語活動の選択・展開（思考ツールの活用・場の工夫・学習形態）

本単元で身に付けさせたい学び方を育てるために、「整理・分析（ならべてくらべて考える）」において、情報カードの活用について指導する。情報カードの記録の仕方については、1学期に司書教諭とTTによる指導を行い、様々な教科で取り組んできた。また、情報収集の場面では、学校図書館司書とともに、児童の個別の支援に当たってきた。

本単元において、児童は、これまでパンフレットやインターネット、インタビュー動画などから集めた情報を情報カードに記録し、蓄積してきている。情報収集の場面では、特産品の特徴や良さについての気付きを深めることができるよう、百科事典を活用して、特産品の作り方や成分などについて他の物と比較する活動を行った。

本時においては、情報カードをもとに、PRソングで伝えたい内容についてグループの友達と分類・比較しながら話し合っ選ぶ。その際に、伝えたい内容を選ぶための視点について児童とともに考え、共有することで、特産品の良さや特徴、それを守る人々の努力や工夫について考えを深めていけるようにしたい。

〈手立て3〉 振り返りを共有する場の設定

振り返りは、時間ごと、グループごと、学級全体等でもつようにする。自分の振り返りはカードによって自己評価を積み重ね、自分の活動の良さに気付くことができるようにする。全体で共有する時には、活動の成果だけでなく、困っていることを相談しアドバイスし合う場としても活用し、相互評価を積み重ねていき、自分や友達の良さに気付くことができるようにしたい。

7. 本時の学習（全20時間 本時7／20）

(1) ねらい

PRする内容を選ぶ活動を通して、特産品の良さや特徴，それを守る人々の努力や工夫について考えることができるようにする。

(2) 展開

学習活動	教師の支援・指導上の留意点	本時で期待される児童の姿	●学び方
<p>1 これまでの学習を振り返る</p> <p>2 本時の学習について知る</p> <p>3 調べたことについて話し合う ・石見焼 ・桑茶 ・はちみつ ・まる姫ポーク</p> <p>4 本時を振り返る</p>	<p>・これまで特産品について調べてきたことの中から，伝えたい情報をいくつか決めさせておく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">PRソングでみんなに伝えたいすてきポイントをえらぼう</div> <p>・児童の考えを生かしながら，特産品の良さや特徴，それを守る人々の努力や工夫について触れられるよう，選ぶ視点について話し合う。</p> <p>・話し合いの約束について説明する。 ①選ぶ内容は，3つにする。 ②自分の考えに，理由を付けて話す。 ③友達の考えを自分と比べながら，最後まで聞く。</p> <p>・困っているグループがあれば助言する。</p> <p>・グループで考えて良かったことなどを出し合い，次時の活動への意欲や見通しがもてるようにする。</p>	<p>・情報カードをもとに，特産品の良さについて説明している。</p> <p>・情報カードをもとに，伝えたい情報を選ぼうとしている。</p>	<p>●3 (1) 比較・分類</p>

(3) 研究の視点

○児童は情報カードを活用することで，根拠をもって考えていたか。

○百科事典で調べたことは，特産品の良さや特徴を理解することにつながったか。

8 研究協議の概要

参加者	校内 12名、校外 3名、計 15名
授業及び研究協議の概要	<p>○ねらい</p> <p>PRする内容を選ぶ活動を通して、特産品の良さや特徴、それを守る人々の努力や工夫について考えることができるようにする。</p> <p>○授業の概要</p> <p>児童は、これまで特産品について調べたことを情報カードに記録し、蓄積してきている。前時は、個々でその中から伝えたいことを3つ選び、それぞれタイトルを付けた。本時は、それをもとに各グループで話し合い、伝えたい内容を3つに絞った。</p> <p>○協議の概要</p> <ul style="list-style-type: none">・児童は、互いの情報カードの内容について共有しており、選んだ理由を言わなくても分かり合える様子が見られた。伝える内容として、どちらがよりよいかという場面を設定できれば、児童の思考が促され、理由や根拠を示した話し合いが行われたのではないかと。・まなボードに選んだ理由を書かせるとよかった。付箋に記入しているグループもあった。グループの発表にも生かすことができる。・グループごとに発表した後、質問し合ったことで、自分たちが調べた特産品の良さや特徴について理解を深めることができた。・百科事典等を活用して、他で作られているものと比較したことは、産地や材料、生産方法等、こだわりをもって特産品が作られていることを知ることにつながった。

第3学年 総合的な学習の時間「伝えたい！江津の〇〇」単元構想表

<p>国語科「自然のかくし絵」(5月)</p> <p>○段落ごとに文章の内容を捉えることができる。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(4)必要な語句を書き留める。 ●4(2)書く内容の中心を明確にしている。 	<p>国語科「グループの合言葉をきめよう」(9月)</p> <p>○話し合いの目的を理解して、司会の役割や話し合いの進め方を意識しながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめることができる。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3(1)情報の比較・分類。 ●4(1)意見の共通点や相違点に着目して考えをまとめる。
<p>国語科「調べて書こう、わたしのレポート」(6月)</p> <p>○身の回りのことの中から知りたいことに応じた方法で調べ、書く内容の中心を明確にして文章の構成を考えることができる。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3(1)情報の比較・分類 ●2(4)情報カード ●4(2)中心を明確にした文章の構成 	<p>国語科「パハリピックについて調べよう」(10月)</p> <p>○目的を意識して中心となる語や文を見つけながら読み、要約することができる。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(2)百科事典の使い方、目次・索引 ●2(4)情報カード ●3(1)情報の比較・分類 ●4(2)リーフレット
<p>社会科「市の様子」(5月)</p> <p>○市の様子について、位置や地形や土地の利用などについて調べ、自分たちの市の様子を大まかに理解できる。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(2)地図記号や地図帳の使い方 ●4(2)白地図 	<p>社会科「店ではたらく人」(9月)</p> <p>○販売の仕事について消費者の願いや他地域や外国との関わりに着目しながら調べ、工夫して行われていることを理解する。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(1)アンケート、見学、聞き取り調査 ●4(2)新聞
<p>社会科「農家の仕事」(6月)</p> <p>○農家の仕事について仕事の種類や工程などに着目して調べることで、人々の生活と密接に関わっていることを理解する。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●3(2)表やグラフ ●4(2)白地図 	<p>総合的な学習の時間「見つけた！江津の〇〇」(1学期)</p> <p>○地域の自然の様子やそれらを活用しながら働く人々の努力や工夫を理解する。</p> <p>○活動を通して、そこで働く人々の思いや願いをもとに課題をつくり、解決の見通しをもっている。</p> <p>○課題解決に向けて、目的意識をもって、自分の意志で探究的な活動に取り組もうとしている。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(1)見学、質問、アンケート●2(2)ライブラワーワーク●2(4)情報カード ●5振り返り
<p>総合的な学習の時間「探した！江津の〇〇」(2学期)</p> <p>○メモを取りながら話を聞いてフィードバックを実施したり、調べたことを表やグラフに書き表したりしている。</p> <p>○課題の解決のために、複数の情報を比較したり関係付けたりしながら考えている。</p> <p>○市の特産品についての探究的な活動を通して、自分と友達の考えをいかしながら協働して課題解決に取り組もうとしている。</p> <p>【本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(1)見学、質問 ●2(4)情報カード ●2(2)ライブラワーワーク ●3(1)比較・分類 ●4ポスター ●5振り返り 	<p>総合的な学習の時間「伝えたい！江津の〇〇」(3学期)</p> <p>○地域の自然の様子やそれを守る人々の努力や工夫についての理解は、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。</p> <p>○市の特産品について、調査活動を効果的な手段でまとめている。</p> <p>○自分と地域とのつながりに気付き、自分にできることを見つけようとする。</p> <p>本単元で活用する学び方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2(2)ライブラワーワーク ●2(4)情報カード ●3(1)比較・分類 ●4発信・提案 (PR ソング) ●5振り返り